

# 記入のポイント

(応募様式第1号)

平成 年 月 日

公益財団法人大阪産業振興機構

理事長 寺田 勝史 様

登記簿謄本に記載されている住所を記載してください。

所在地 大阪市中央区本町橋2番5号

名称 おおさか株式会社

代表者名 代表取締役 大阪 太郎 印

平成25年度 クリエイティブ連携・高付加価値ビジネス創出プロジェクト助成金

応募申請書

標記助成金について下記のとおり応募申請いたします。

記

## 1 助成事業の目的及び内容

別添 事業計画書（応募様式第2号）のとおり

## 2 助成対象経費及び助成金交付希望額

(1)	平成25年度	助成対象経費	金	円
(2)	平成25年度	助成金交付希望額	金	円
(3)	平成26年度	助成対象経費	金	円
(4)	平成26年度	助成金交付希望額	金	円

3 平成25年度助成事業完了予定日 平成 年 月 日

4 最終助成事業完了予定日 平成 年 月 日

## 事業計画書

## 1. 応募申請者の概要

名称又は商号 (グループ名)	
代表者職氏名	
所在地	〒 - 住所  URL
連絡先	担当者職氏名：  TEL：  FAX：  E-Mail：
資本総額*	
主たる株主と その出資割合 *個人事業者は 記入不要です	株主名：  出資割合：  【記入例】 大阪 太郎(30%) (株)東京(25%) 大阪 次郎(25%) 大阪 花子(10%)
従業員数	
業 種	
事業内容	

※ グループの場合は応募様式第3号及び第4号を添付してください。

※ 申請者の概要が分かるパンフレット等を添付してください。

## 2. プロジェクト参画予定者

### (1) 連携するクリエイティブ資源

(IT・WEB・映像・デザインなどの対事業所サービス事業)

氏名	所属・役職	専門分野・役割・選定理由等

### (2) プロデューサー

(事業遂行責任者)

現在交渉中のプロデューサーを記入、役割・選定理由は簡潔に記入

氏名	所属・役職	専門分野・役割・選定理由等

### (3) 想定される専門家

研究機関、支援者などの社外協力者、社内の主要な研究者等を記入。

氏名	所属・役職	専門分野・役割・選定理由等

### (4) 想定される事業者等

連携先企業、主要外注先、販路開拓先などを記入

氏名	所属・役職	専門分野・役割・選定理由等

※ 必要に応じて記入してください。  
参画者の概要が分かるプロフィールを添付してください。

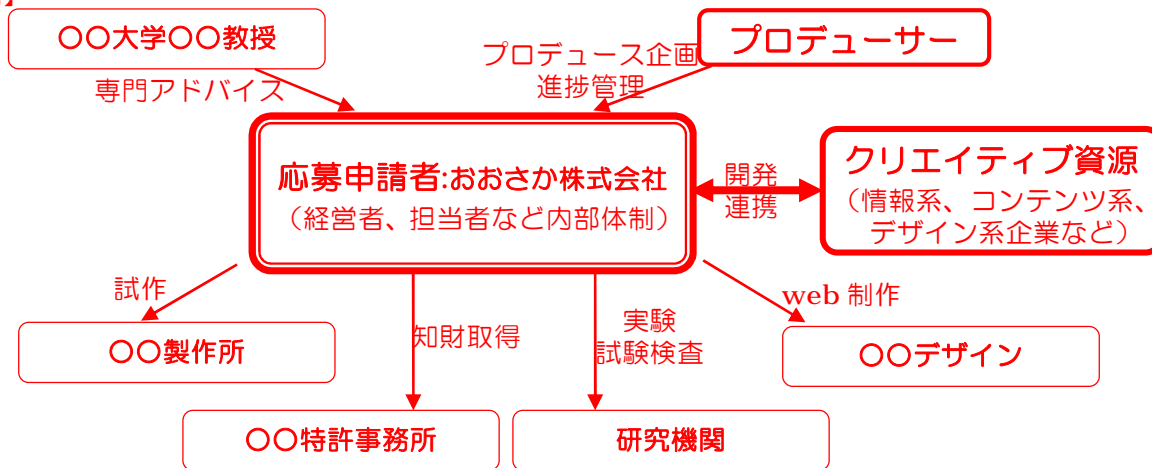
「想定される専門家、事業者等」は、必要に応じて記入。多数になる場合は記入欄を追加してください。

### 3. 応募プロジェクトの実施体制

(1) 連携するクリエイティブ資源、プロデューサーのほか、想定される専門家、事業者等を含む現在想定しているプロジェクト参画者の役割と関係性を図で示してください。

- 内部（経営者、担当者、研究者等）の実施体制
  - 外部参画者（クリエイティブ資源、プロデューサー、専門家、事業者等）との連携体制
  - 役割分担、社外協力者の知見や能力の活用状況等
- 以上を踏まえて作成してください。
- \* 図のみで表現が難しい場合は、注釈文をつけて構いません。
  - \* 補足の場合は、別途参考資料として、「別紙〇参照」のように、どの資料を見に行けば分かるのか明確に示してください。

【例】



(2) クリエイティブ資源のこれまでの実績

- ・ 箇条書きで簡潔に記入してください。
- ・ 資格、参加団体等もあれば記入してください。
- ・ 賞等の実績も記入してください。

(3) 応募申請者とクリエイティブ資源のこれまでの関係

- これまでに応募申請者と契約の実績がある場合
  - ・ 他プロジェクトの実績、役割等を簡潔に記入
- これまでに応募申請者と契約の実績が無い場合
  - ・ 当プロジェクト参画の経緯までを簡潔に記入

(4) 応募申請者とプロデューサーのこれまでの関係

- これまでに応募申請者と契約の実績がある場合
  - ・ 他プロジェクトの実績、役割等を簡潔に記入
- これまでに応募申請者と契約の実績が無い場合
  - ・ 当プロジェクト参画の経緯までを簡潔に記入

(2)～(4)の各欄は、文字ポイント10.5pt以上、20行以内で、箇条書きを多用するなど分かりやすく記載してください。補足の場合は、別途参考資料として、「別紙〇参照」のように、どの資料を見に行けば分かるのか明確に示してください。

<文字ポイント数や行数について指定がある場合は厳守。違反した場合、審査対象外となる場合もあります。>

4. 応募プロジェクトの内容(25年度だけでなく事業計画期間全ての内容を御記入ください)

(1) プロジェクトの名称	<p>どのような資源を活用したプロジェクトが簡潔に記入 【記入例】〇〇を活かした〇〇の開発及び販路開拓プロジェクト</p>
プロジェクトの愛称(あれば)	
<p>(2)① プロジェクトの概要(2ヵ年プロジェクトの場合は2ヵ年分のプロジェクト概要を記載してください。)</p> <p>誰(どのような顧客や市場)に、何を、どのように提供するビジネスか、事業の全体像を記入してください。 (別紙で図の活用も可)</p>	
<p>(2)② ①のうち今年度実施するプロジェクトの概要</p> <p>プロジェクト全体のうち25年度に実施する部分を記入してください。 (図の活用も可)</p>	

(3) プロジェクトの目的、目標（目標は、数値などできるだけ具体的に記載してください）

- 目的は、その産業や市場の現状、課題から必要性を説明してください。
- 目標は、プロジェクト実施によって、何が起こり（販路拡大等）、どのような効果（活性化、地域貢献、売上増等）がもたらされるか記入してください。

(4) 上記(3)を実現するための、応募申請者の他との優位性（技術、スキル、ノウハウ、販路など）

対象とする顧客や市場を説明し、どのような点で優位性があるのか具体的に記入してください。  
特許取得予定等知的財産活用などもあれば記入してください。

(5) 上記(3)を実現するためのクリエイティブ資源の他との優位性（技術、スキル、ノウハウなど）

どのような点で優位性があるのか具体的に記入してください。

(6) 上記(3)を実現するためのプロデューサーの他との優位性（商品やサービスの開発、ノウハウ、販路など）

どのような点で優位性があるのか具体的に記入してください。

(7) 上記(3)を実現するための開発方向性（コンセプト立案方法、ブランディングの方向性、開発の方向性、技術的課題、試作方法、製品化方法等で想定できる範囲で記載してください。）

対象とする顧客や市場に対する製品・サービス内容等について、課題と解決方法も含めて具体的に記入してください。

(8) 開発する製品・サービスが高付加価値であることの説明

従来の製品・サービスと比較してどのような点で高付加価値なのかについて記入してください。

(9) プロジェクトにチャレンジする経緯、動機、アピールポイント

経緯や動機を、過去に行っていた事業や経験と関係があるならばそのことも含めてご記入ください。  
また、アピールポイントについてもご記入ください。

(10) 市場性・成長性の説明

従来の製品・サービスと比較してどのような点で市場のニーズがあるか、新たな市場が開拓できるか、またどのような優位性があり成長を目指すかについて記入してください。

(11) 新規性・革新性についての説明

従来の製品・サービスと比較して、事業内容や事業モデルに新規性や革新性があるかについて記入してください。

(12) 実現可能性・戦略性についての説明

助成事業終了時の目標をどのように達成するのか、どのような戦略で取り組むか、また、助成期間終了後の自立化イメージを記入してください

(13) 地域活性化への波及効果についての説明

大阪にとっての意義、地域イメージ向上への貢献、中小企業など大阪経済への波及効果等について記入してください。

(14) 補助金の交付・その他顕彰等を受けた実績（申請中・申請予定である補助金も記載してください。）

【記入例】

補助金名：平成 24 年大阪府〇〇〇〇事業費補助金

金額：7,000 千円 指令NO：平成 22 年〇月〇日 大阪府〇〇〇号



(15) これまでの商品・サービス開発の実績

- ・箇条書きで簡潔に記入してください。
- ・表彰実績等もあれば記入してください。

(1)～(14)の各欄は、文字ポイント10.5pt以上、30行以内で、箇条書きを多用するなど分かりやすく記載してください。補足の場合は、別途参考資料として、「別紙○参照」のように、どの資料を見に行けば分かるのか明確に示してください。

下記は記入事例を参考に、申請プロジェクトの経営計画を記入してください。助成終了後（2年助成予定の場合は、27年4月以降）の経営計画もヒアリング時にお聞きすることがあります。

5. 事業計画期間中の経営計画

(千円)

	25年 7月 ～26年 3月	26年 4月 ～27年 3月
(1) 売上高	0	7,000
(2) 売上原価	0	4,000
(3) 売上総利益 〔(1)－(2)〕	0	3,000
(4) 販売費及び 一般管理費	7,000	7,000
(5) 営業利益 〔(3)－(4)〕	-7,000	-4,000
(6) 売上高内訳		○○ : 300×@10 ●● : 100×@20

※ グループで実施する場合は、合算した数値を記載してください。

※ (6)売上高内訳には、販売する商品・サービス価格や販売先等の具体的な内容を記載してください。

## 6. 応募プロジェクトの実施計画

最終プロジェクト完了日までの開発フローとスケジュールを「企画、開発、生産管理等」の計画を盛り込んで、作成例を参考に**横長A4サイズ**で作成してください。

【作成例】平成25年度は詳細に記載してください。

開発要素	開発スケジュール	
	25年度	26年度
企画	8月(○○○○○) →	
	10月(○○○○○) →	
開発	11月(○○○○) →	
生産管理(試作等)	1月(○○○○) →	(○○○○○) →
販路開拓		

\* 開発要素の項目は必要に応じて追加してください。

様式は自由ですがA4横長で提出してください。  
マーケティング、ニーズ調査、企画、開発、設計、試作、販路開拓方法、展示会、増員、機械装置の購入（対象外経費）等、具体的な計画を記入してください。  
機械装置購入等の助成対象外経費は（対象外経費）と記入してください。

## 7. 資金計画

(千円)

	事業費 (A)	助成対象経費 (B)	助成金交付希望額 (C)	自己資金額 及び調達方法(D)
25年度	7,000	6,000	4,000	2,000（銀行借入） 1,000（自己資金）
26年度	7,000	6,000	4,000	3,000 （自己資金）
合計	24,000	15,000	10,000	14,000

※ (A)=(C)+(D)、(C)=(B)×助成率(3分の2)(千円未満切捨て)となるよう記載してください。

記入例です。  
事業費は5. 事業計画期間中の経営計画の(4)販売費及び一般管理費と一致すること。

8. 助成対象経費の内訳（平成25年度分）

事業区分	内 容	助成対象経費 (円)	助成金交付希望 額(円)
(1)製品・技術 等開発	<b>専門家謝金</b> @単価×回数 = ○○○○○○	○○○○○○	○○○○○○
	<b>試作費</b> = ○○○○○○	○○○○○○	○○○○○○
	<b>原材料費（試作品製作）</b> = ○○○○○○	○○○○○○	○○○○○○
	<b>デザイン委託費</b> = ○○○○○○	○○○○○○	○○○○○○
	<b>試験検査費</b> = ○○○○○○	○○○○○○	○○○○○○
	区分小計	○○○○○○	○○○○○○
(2)販路開拓 (市場開発)	<b>販路開拓の可能性調査費用</b> = ○○○○○○	○○○○○○	○○○○○○
	<b>広告宣伝費（ホームページ制作費）</b> = ○○○○○○	○○○○○○	○○○○○○
	<b>○○○○○○費（○○制作費）</b> = ○○○○○○	○○○○○○	○○○○○○
	区分小計	○○○○○○	○○○○○○
(3)事務費			
	区分小計		
合 計			

記入例です。  
 公募要領記載の対象  
 経費を確認の上、記載  
 してください。

- ※ 助成金交付希望額は、事業区分毎の助成対象経費に助成率(3分の2)を乗じた額を限度とします。また、合計欄については、区分小計の額を合算した額で、千円未満を切り捨てた額とします。
- ※ 助成対象経費、助成金交付希望額の合計は、「5 資金計画」の(B)及び(C)と一致させてください。
- ※ 税抜きで記入してください。

## グループの概要

- 1 代表者の選出方法
- 2 グループの意思決定方法
- 3 事業実施計画に対する責任の所在
- 4 その他 ※グループの規約、組織図を添付してください。

## 5 参加企業等の概要

項目 \ 参加企業 (代表者)			
所在地			
代表者			
資本総額			
主たる株主と その出資割合(%)			
従業員数			
業種			
事業概要 (主たる生産品目、 生産額)			
本事業における 役割分担			
現有施設 (不動産、主要設備等)			
企業略歴			

代表企業選定報告書

平成 年 月 日

公益財団法人大阪産業振興機構  
理事長 寺田 勝史 様

企業名  
代表者 印

企業名  
代表者 印

企業名  
代表者 印

〇〇〇〇〇〇〇〇(グループ名)は、応募申請及び事業実施にあたり下記のとおり代表企業を選定しましたので通知します。

記

企業名

代表者